

校友会 史跡クラブ 行程表

日程	1月7日（金）	《雨天決行》
活動場所	（鈴木さんと行く）亀戸七福神と亀戸天神巡り	
集合時間	9時10分（時間厳守）	集合場所 東上線池袋駅南口改札前
費用概算	ガイド料 ￥500 + 交通費	
行程概要	メトロ池袋 9:17 ~ メトロ御茶ノ水 9:28 JR御茶ノ水 9:36 ~ JR亀戸 9:46 10:00 亀戸駅前公園集合後ガイドさんの案内で七福神巡り 常光寺～東覚寺～香取神社～普門院～亀戸天神社～龍眼寺～天祖神社 12:00 天祖神社にて解散	

（昼食） 亀戸駅前または押上方面に向かい、自由食。

●常光寺（寿老人：本堂左側に寿老人堂がある）

曹洞宗の寺院で、寺伝によると開基は天平9年（737）、本尊は阿弥陀如来で、行基の作と伝えられ、江戸六阿弥陀詣での一つとされている。

●東覚寺（弁財天：門を入れて右側に弁財天の小さなお堂がある）

真言宗の寺院で創立は享禄4年（1531）、開山は玄学と伝えられている。本尊は大日如来と阿弥陀如来を安置しているが、江戸時代にもたらされた不動明王は東大寺別当良弁の作で、相州の大山寺の本尊と同木同作といわれ、亀戸不動として信仰を集めた。

●香取神社（恵比寿神・大国神：亀戸由来の井戸が復元、水をかけてお参りする）

創立は天智天皇4年（665）と伝えられ、中臣鎌足が東国を訪れた時に香取大神を勧請し太刀一振りを納めて旅の安泰を祈ったと伝えられている。御祭神の経津主神は、武将の祖神だが今はスポーツの神として知られている。境内には亀戸大根の碑もある

●普門院（毘沙門天：本堂の手前に毘沙門堂がある）

真言宗の寺院で、福聚山善應寺といい大永2年（1552）橋場に創建され、元和2年（1616）に当地に移転してきた。その際誤って梵鐘を隅田川に落としてしまい、それが鐘ヶ淵の地名の由来となった。歌人伊藤左千夫や横綱秀ノ山の墓がある。

●龍眼寺（布袋尊：本堂右手前に布袋堂がある）

応永2年（1395）良博が比叡山での修行を終えて帰国途中に柳島で、夢枕に現れた聖観音を本尊として柳源寺（後に改名）を建立した。厄除け・眼病平癒の観音様として信仰を集めている。江戸時代の住持が境内に萩の花を植え、江戸の名所の一つとなり別名萩寺と呼ばれている。

●天祖神社（福祿寿：本殿手前右側に福祿寿を祀る小さな社がある）

創建は推古天皇の時代ともいわれるが、龍眼寺開山の良博が夢告で得た聖徳太子の神像を祀った。天正年間（1573～）織田信長がこの神社で流鏑馬を行わせ、悪病の流行を収めて以来、疫病除明神いわれた。現在でも子供による歩射（ビシャ）が行われている。

●亀戸天神社（梅と藤が有名）

正保3年（1646）大宰府天満宮の神官、菅原大鳥居信祐が神のお告げにより天神信仰を広めるために諸国を巡り、本所亀戸村にあった小祠にご神像を祀った。明暦の大火（1657）後の復興開発に伴い、4代将軍徳川家綱から本所地区の鎮守として社地を寄進され、寛文2年（1662）に大宰府にならい、現在の社殿を営み350年東国天満宮の宗社として崇敬されている。

※ 持ち物等歩き易い靴・健康保険証・雨具・カメラ・飲料・スイカ/パスモ等

